

## 特 殊 健 康 診 断

表1 項目・年度別受診団体及び受診者数

区 分	受 診 団 体			受 診 者		
	18年度	19年度	20年度	18年度	19年度	20年度
総 数	441	430	409	74 398	79 773	80 856
じん肺	132	146	138	2 192	3 057	3 910
石綿	95	83	72	3 073	3 204	3 703
有機溶剤	200	202	208	19 118	20 591	21 033
電離放射線	74	70	76	6 068	6 206	6 817
鉛	52	50	51	1 973	1 811	1 736
四アルキル鉛	-	-	-	-	-	-
高気圧	9	9	6	129	101	119
特定化学物質	110	107	104	8 002	8 101	7 753
行政指導によるもの	182	180	180	27 210	29 601	29 090
その他の	75	84	80	6 633	7 101	6 695

※受診団体は実数(代表団体)、受診者は延数

表2 じん肺検診有所見者の内訳(紛じん業務従事年数別じん肺の型別数・率)

区 分	総数		PR 1		PR 2		PR 3		PR 4 (A)		PR 4 (B)		PR 4 (C)	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
従事年数														
～9年	8	100.0	5	*)	2	*)	-	-	-	-	1	*)	-	-
10～19	14	100.0	6	*)	1	*)	1	*)	2	*)	3	*)	1	*)
20～29	27	100.0	6	*)	7	*)	1	*)	4	*)	8	*)	1	*)
30年～	57	100.0	33	*)	4	*)	4	*)	9	*)	7	*)	-	-
計	106	100.0	50	47.2	14	13.2	6	5.7	15	14.2	19	17.9	2	1.9

\*) 基数100未満により計算せず

※フィルム読影のみ依頼された者を含まず

表3 じん肺の型別と肺機能検査結果内訳

区 分	受診者	第 一 次 肺 機 能 検 査									第二次肺機能検査		総 合 判 定		
		一 秒 率			%肺活量			$\dot{V}_{25}$ /身長(m)			AaDo 2 <sup>2)</sup>				
		(-)	(+)	(++)	(-)	(+)	(++)	(-)	(+)	(++)	(-)	(++)	F(-)	F(+)	F(++)
PR1	49	45	4	-	45	4	-	4	12	33	26	3	16	32	1
PR2	13	12	1	-	10	2	1	1	2	10	8	1	2	10	1
PR3	7	7	-	-	6	1	-	-	3	4	7	-	2	5	-
PR4(A)	16	10	5	1	10	5	1	1	2	13	12	-	1	15	-
PR4(B)	23	18	4	1	18	5	-	-	8	15	20	-	2	21	-
PR4(C)	2	1	1	-	1	-	1	-	-	2	2	-	-	2	-
計	110	93	15	2	90	17	3	6	27	77	75	4	23	85	2

※(-): 肺機能障害がないとする区分

(+: 二次検査(動脈ガス分析)を要する区分

(++): 著しい肺機能障害があるとする区分

F(-): じん肺による肺機能障害がないと判定

F(+): じん肺による肺機能障害があると判定

F(++): じん肺による著しい肺機能障害があると判定

2) AaDo 2: 肺胞気・動脈血酸素分圧較差 肺機能一次検査の結果二次検査となった者

表4 じん肺肺がん検診結果

区 分	受診者			異常なし	定期観察	要経過観察	要精密検査	要受診	治療継続
	数	CT	喀痰						
管理手帳	149	148	136	27	-	119	3	-	-
一 次	57	57	46	1	40	9	7	-	-
計	206	205	182	28	40	128	10	0	0

表5 種類別一次検査結果

区 分	一 次 検 査						
	事 業 場	受 診 者	異常なし	有 所 見			要 再 検 査 要 二 次
				業 務 性	非 業 務 性		
法 規 に よ る も の	じん肺	138	3 910	3 789	-	-	121
	石綿	72	3 703	3 593	-	-	110
	有機溶剤	208	21 033	20 292	-	5	736
	電離放射線	76	6 817	6 506	-	1	310
	鉛	51	1 736	1 725	-	-	11
	4アミノジフェニル塩	1	36	35	-	-	1
	高圧	6	119	108	-	-	11
	特定化学物質1)	309	7 753	7 705	-	-	48
	ホスフィン	3	41	40	-	-	1
	シラン	5	63	62	-	-	1
	半導体ガス	1	6	6	-	-	-
	オゾン	4	54	53	-	-	1
	マゼンタ	1	14	12	-	-	2
	塩素化ビフェニル	4	35	35	-	-	-
	ベリリウム	4	80	80	-	-	-
	アクリル樹脂	10	968	968	-	-	-
	アルキル水銀化合物	3	15	15	-	-	-
	アクリロニトリル	7	190	189	-	-	1
	エチレンジイミン	3	33	33	-	-	-
	塩化ビニル	4	14	13	-	-	1
	塩素	18	831	830	-	-	1
	オルトクロロニトリル	1	16	14	-	-	2
	オクタドミウム	1	2	2	-	-	-
	コバルト	11	124	122	-	-	2
	コバルト	43	765	764	-	-	1
	三酸化砒	4	31	31	-	-	-
	シアン化合物	13	172	171	-	-	1
五酸化バナジウム	26	328	326	-	-	2	
3・3'-ジクロロ-4・4'-ジアミノジフェニルメタン	3	26	26	-	-	-	
臭化メチル	3	50	46	-	-	4	
臭水	5	41	40	-	-	1	
トリレンジイソシアネート	12	162	158	-	-	4	
ニッケルカルボニル	9	275	275	-	-	-	
ニッケル	3	14	14	-	-	-	
フッ化セレン	40	1 775	1 766	-	-	9	
ベニジン	23	585	575	-	-	10	
マゼンタ	21	772	772	-	-	-	
沃化メチル	4	94	94	-	-	-	
硫酸水	11	119	117	-	-	2	
ジニトロクロルベンゼン	1	3	3	-	-	-	
パラニトロクロルベンゼン	2	6	6	-	-	-	
硫酸ジメチル	6	49	47	-	-	2	
行 政 指 導 に よ る も の	有機燐剤	6	190	190	-	-	-
	亜硫酸	3	11	11	-	-	-
	メチレンジフェニルイソシアネート	4	110	110	-	-	-
	砒素化合物	4	131	131	-	-	-
	沃黄	1	5	5	-	-	-
	半導体	1	1	1	-	-	-
	有害騒音	6	624	550	-	-	74
	有害騒音	47	2 790	2 778	-	-	12
	振動	65	6 669	6 447	3	-	219
	引頸	19	1 230	1 218	-	-	12
	肩痛	6	755	753	-	-	2
	腕腱	4	798	798	-	-	-
	腰痛	21	1 281	1 281	-	-	-
VDT	100	12 616	12 266	350	-	-	
レーザー	36	1 852	1 822	-	2	28	
超音波	2	27	26	-	-	1	
そ の 他 の 特 殊 健 診	酸性モニ	72	4 066	4 043	-	-	23
	苛性モニ	16	652	651	-	-	1
	ホルムアルデヒド	15	477	476	-	-	1
	フブエチル	14	141	141	-	-	-
	チノール	11	143	142	-	-	1
	一酸化炭素	1	32	31	-	-	1
	二酸化炭素	3	70	70	-	-	-
	オゾン	2	17	17	-	-	-
	ポキシ樹脂硬化剤	3	23	20	-	-	3
	高職高温	11	520	503	-	-	17
	職業運転	2	372	350	-	2	20
	トキソ	4	44	44	-	-	-
	オウ	2	78	78	-	-	-
	脂肪酸の塩化又は臭化炭化水素	1	23	23	-	-	-
その他	2	37	37	-	-	-	
	-	-	-	-	-	-	

1) 特定化学物質の団体は全特定化学物質に対する延数  
 2) ホスフィン、シラン、半導体ガス等を含む  
 3) VDTの有所見数は総合判定の「要経過観察」「要受診」を計上した

表6-1 石綿一次健診結果

受診者数	団体数	異常なし	定期観察	要経過観察	要二次検査	要受診	受診中
3 703	72	2 268	710	613	100	10	2

注) 受診者数 3 703名のうち、管理手帳462名を含む

表6-2 石綿二次健診結果

受診者数	団体数	異常なし	定期観察	要経過観察	要二次検査	要受診	受診中
61	21	1	-	42	13	5	-

表7 VDT健診判定結果内訳

区分	受診者		問題なし		ほぼ正常		要経過観察		要受診		受診中		その他	
	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	数	%
男	8 672	100	6 523	75.2	724	8.3	143	1.6	44	0.5	671	7.7	567	6.5
女	3 944	100	2 627	66.6	637	16.2	149	3.8	14	0.4	315	8.0	202	5.1
計	12 616	100	9 150	72.5	1 361	10.8	292	2.3	58	0.5	986	7.8	769	6.1

表8-1 尿中代謝物検査が付加される有機溶剤健診

尿中代謝物検査	対象有機溶剤名	受診者	分布1	分布2	分布3
馬 尿 酸	トルエン	6 610	6 233	347	30
メ チ ル 馬 尿 酸	キシレン	4 968	4 950	16	2
マ ン デ ル 酸	スチレン	293	287	5	1
総 三 塩 化 物	テトラクロロエチレン	55	54	1	0
	1・1・1-トリクロロエタン	22	22	0	0
	トリクロロエチレン	135	130	3	2
2・5-ヘキサジオン	ノルマルヘキサン	2 702	2 698	4	0
N-メチルホルムアミド	N・N-ジメチルホルムアミド	1 025	1 023	2	0

表8-2 貧血検査・肝機能検査・眼底検査が付加される有機溶剤健診

区 分	対 象 有 機 溶 剤 名	
貧 血 検 査 (赤血球数・血色素量)	エチレングリコールモノエチルエーテル、エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート、エチレングリコールモノブチルエーテル、エチレングリコールモノメチルエーテル	1 744
肝 機 能 検 査 (GOT, GPT, $\gamma$ -GTP)	トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、クロルベンゼン、オルト-ジクロロベンゼン、クロロホルム、四塩化炭素、1・4-ジオキサン、1・2-ジクロロエタン、1・2-ジクロロエチレン、1・1・2・2-テトラクロロエタン、クレゾール、N・N-ジメチルホルムアミド	3 303
眼 底 検 査	二硫化炭素	103

表9 鉛健診

区 分	受診者	分布1	分布2	分布3
血 中 鉛	1 734	1 725	9	0
尿中デルタアミノレブリン酸	1 739	1 738	0	1